建築主さま用

LIXIL

GS室内建具

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、建築主さまが商品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項、お手入れの方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保存してください。

目　次

■重要なお知らせ……1
■警告用語の種類と意味……2
■特に注意していただきたいこと……3〜6
■ご理解していただきたいこと……7〜9
■お手入れ方法……10
■調整方法について……11〜16
■アフターメンテナンスについて……17
■商品保証について……18
■使用可否条件について……19

重要なお知らせ

ご使用の前に

安全のため、必ずお守りください。「インテリア建材商品」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
もしこの取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の他にも、あらゆる危険が想定されます。
従って、「インテリア建材商品」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。

2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。

お願い

- この「取扱い説明書」に掲載されていない調整については、無理に調整しようとすると扉の落下・破損・ケガなどのおそれがありますので、お買い求めの販売店または、当社お客さま相談センターまでご相談ください。
- ご使用前に点検して異常がある場合は使用せず、工務店様・販売店様または当社お客さま相談センターにお問い合わせください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
- 製品の設置や修理は必ず専門業者に依頼してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

問合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL 修理受付センター	0120-413-433

警告用語の種類と意味

●この「取扱い説明書」では、危険度（または事故の大きさ）によって、次の3段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

用　語	意　味
⚠警 告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
⚠注 意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お　願　い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

共通

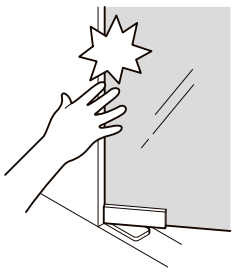
⚠ 警　告

●製品の開閉にあたっては、部品の可動部やすき間に手や足を置かないでください。
指を挟んでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

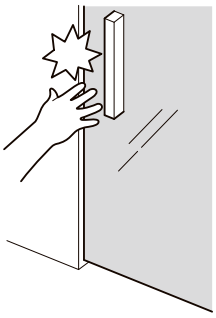
【すき間の例】



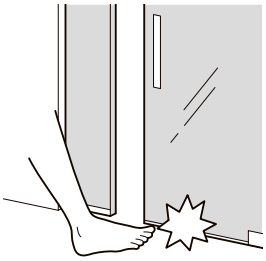
縦枠とドア本体のすき間



壁とドア本体のすき間



壁と引戸本体のすき間



ドアや引戸と床のすき間

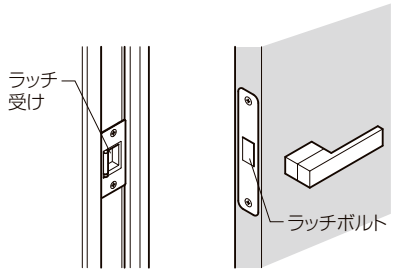
※温湿度環境によって扉にソリが生じ、すき間が大きくなることがあります。

フルフラットドア

⚠ 警　告

●下記機器をお使いの方は各機器メーカーに磁石の影響をご確認ください。
医療機器誤作動のおそれがあります。

（1）体内埋込型機器
（2）生命維持用機器
（3）装着型心電計等



マグネットラッチ

特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

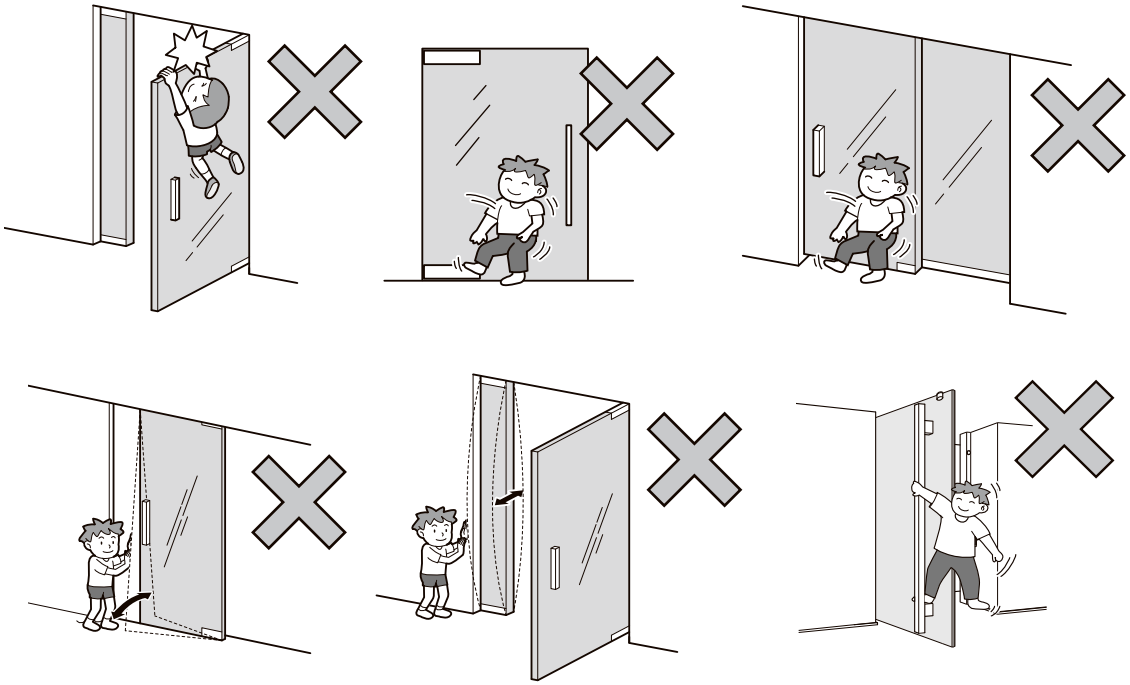
共通

⚠ 注　意

●扉が外れケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。



- 扉にぶら下がったり、もたれかからないでください。
- 扉の開閉方向以外に力を加えないでください。
- 扉を前後に揺らさないでください。



- 建付け調整は、建築主さまが行わないでください。
- 建付け調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。

特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

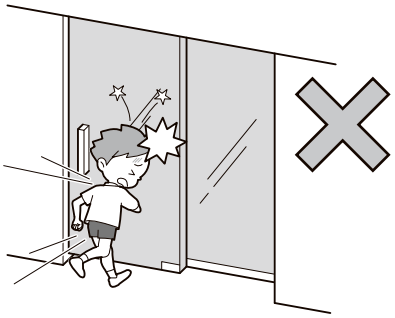
フレームレスガラスドア・フレームレスガラス引戸

⚠ 注　意

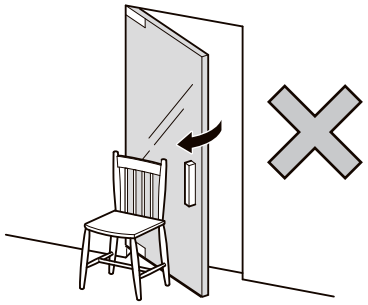
●ガラスが割れてケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

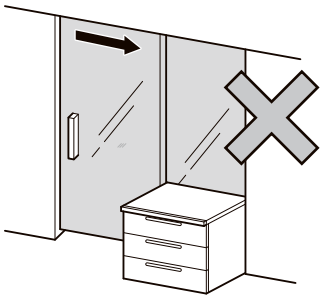
• 物を当てたり人などがぶつからないでください。





• 扉の開閉スペースに物を置かないでください。

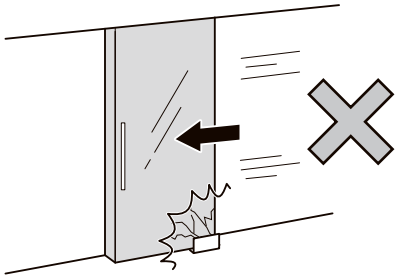




フレームレスガラス引戸

⚠ 注　意

●扉に強い力をかけて、急速に開閉しないでください。
ガラスが割れてケガをするおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

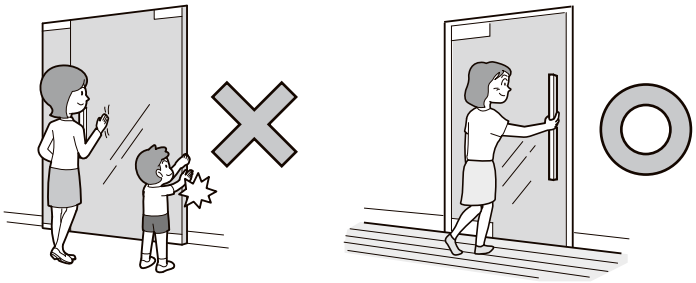
共通

⚠ 注　意

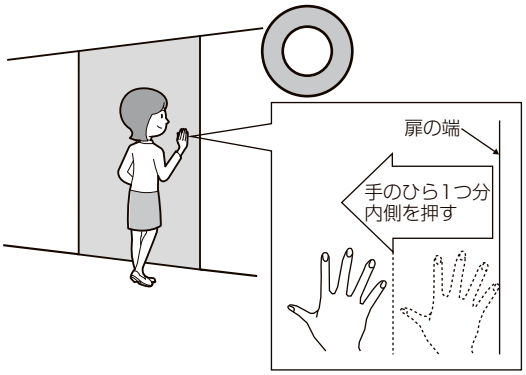
●扉と壁のすき間に指をはさんでケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 扉の開閉は必ず把手を持って操作してください。
- お子さまが近くにいる場合には、開閉時に注意をしてください。
- 扉の端から手のひら1つ分内側を押して、開閉してください。

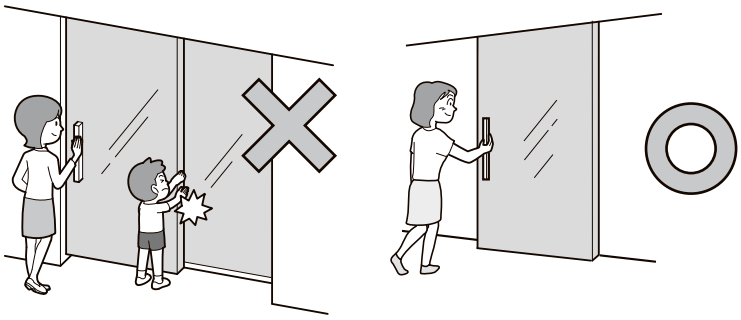
フレームレスガラスドア・フルフラットドア



フルフラットドア



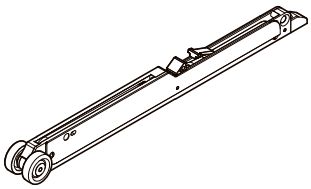
フレームレスガラス引戸



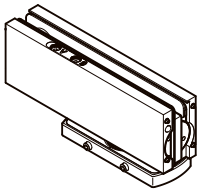
●潤滑油など塗布しないでください。扉が急速に閉まり、扉と壁のすき間に指をはさんでケガをするおそれがあります。



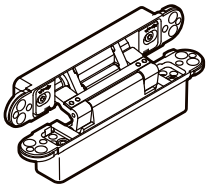
引戸 ソフトモーション



ドア フロアヒンジ



ドア クローザー機能付き隠し丁番

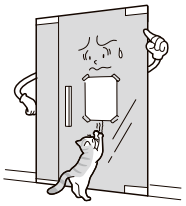


ご理解いただきたいこと

考えられる主な原因を例として記載しています。

共通

●ガラス表面のフィルムやドア表面の塗装が浮いたり、はがれたりすることがあります



原因

- ガラス表面のフィルムやドア表面の塗装にダメージを与えてしまった

対処

- テープやシールを貼らない
- とがったものや硬いものでひっかかない(刃物やペットのツメなど)
- 暖房器具の熱風を直接当てない

●清掃などにより、製品や部品の表面が変色・変質することがあります

原因

- 酸性･アルカリ性の洗剤､溶剤(シンナー･ベンジン)などと化学反応してしまった

対処

- 取扱い説明書に記載のお手入れ方法を守る
- ひどい汚れ､落ちにくい汚れは､中性洗剤を薄めて硬く絞ったぞうきんで拭き取り、洗剤は除去する



●清掃などにより、製品や部品の表面にキズがつくことがあります

原因

- 金属タワシ､研磨剤入りの洗剤を使用した

対処

- 取扱い説明書に記載のお手入れ方法を守る
- 金属タワシ､研磨剤入りの洗剤を使用しない
- ひどい汚れ､落ちにくい汚れは､中性洗剤を薄めて硬く絞ったぞうきんで拭き取り、洗剤は除去する



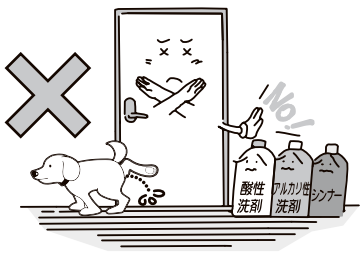
●製品の表面が膨らんだり、変色・変質することがあります

原因

- ひんぱんに水がかかる状況に置かれ､水分を吸ってしまった
- 水や洗剤など液体を放置し､染み込んでしまった

対処

- 水が直接かからないようにする
- 水や下記液体が製品にかかった場合はすぐに拭き取る
  油･殺虫剤･除光液･化粧品･整髪料･毛染め剤･脱色剤･うがい薬･芳香剤･除湿剤･アロマオイル･洗剤･漂白剤･除菌クリーナー･紅茶･ペットの排泄物･その他の液体など



●樹脂部分が変色、変形したり、溶けたりすることがあります

原因

- 樹脂材料が薬品などの液体と化学反応を起こしてしまった

対処

- 下記液体が製品にかかった場合はすぐに拭き取る
  油･殺虫剤･除光液･化粧品･整髪料･毛染め剤･脱色剤･うがい薬･芳香剤･除湿剤･アロマオイル･洗剤･漂白剤･除菌クリーナー･紅茶･ペットの排泄物･その他の液体など

●油性ペンやインクが清掃しても落ちないことがあります

原因

- 油性ペンやインクをはじく仕様の製品ではないため
  ※濡らして絞ったぞうきんや中性洗剤で取れる場合もありますが、取れないこともあるのでご注意ください

対処

- 製品に油性ペンやインクを使って何かを描いたりしない

ご理解いただきたいこと

考えられる主な原因を例として記載しています。

ソフトモーション部品共通

●ソフトモーションが作動しなくなることがあります

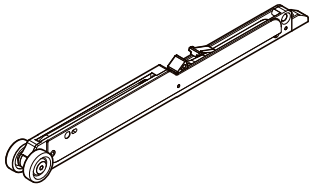
原因
- 調整不足や、経年使用により建付けが悪くなり、部品が正しく作動しなくなった
- 部品に潤滑油などを塗布し、部品が破損し作動しなくなった
- 経年劣化により部品が破損し、作動しなくなった（部品の交換が必要です）

対処
- 調整方法があるものは各種調整を行う
- ソフトモーション部品には潤滑油などを塗布しない
- ソフトモーション部品を交換する
  （保証期間を超えている場合、有償対応になります）

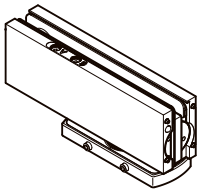


不明な点がある場合は、
お取扱いの施工店または
当社お客さま相談センターに
お問い合わせください。

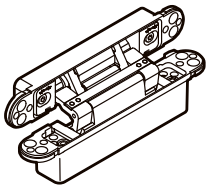
引戸 ソフトモーション



ドア フロアヒンジ



ドア クローザー機能付き隠し丁番

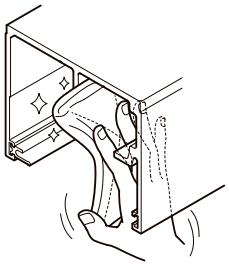


フレームレスガラス引戸

●異音や開閉不良が起こることがあります

原因
- レールにゴミが溜まり、部品がスムーズに動かなくなった

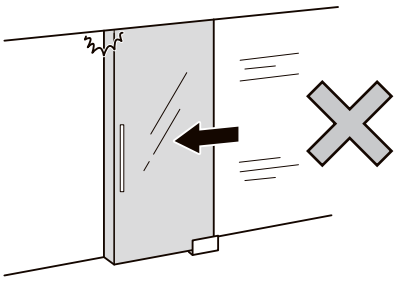
対処
- レールの溝はこまめにお掃除してください



●扉が開閉できなくなることがあります

原因
- 扉に強い力をかけて急速に開閉して、ソフトモーション部品に
  吊車が食い込んで動かなくなった

対処
- 扉に強い力をかけて急速に開閉しないでください

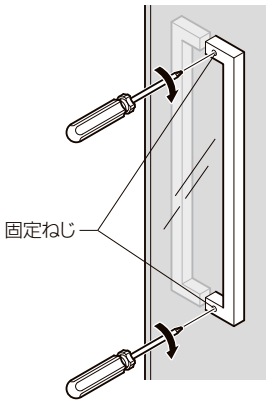


バーハンドル

●バーハンドルがゆるんだり、ガタついてくることがあります

原因
- 経年使用により、ねじがゆるんでしまった

対処
- 手回しドライバーで固定ねじを締め直す



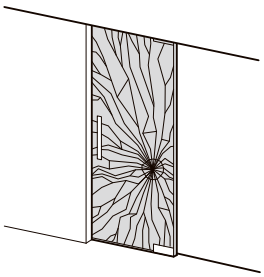
ご理解いただきたいこと

考えられる主な原因を例として記載しています。

強化ガラスを使った製品

●ごくまれに自然破損することがあります

原因
- ガラス表面の微細な傷や不純物により、
  内部の圧縮と引っ張りの力のバランスが崩れた



対処
- 万が一割れてもケガのおそれが少ないように、
  割れたガラスが細かい粒状になるように配慮した仕様で製造しています
  また、ガラスが割れても飛散しないようフィルムを貼っています

※製造上、キズや不純物が入ったガラスは検品及びヒートソーク
処理で排除していますが、出荷後の状況により起こることもあり、
完全に防ぐことは困難です。

※ヒートソーク処理: キズや不純物が入ったガラスを強制的に破損させ選別する処理

- 発生時は、お取扱いの施工店または当社お客さま相談センターにお問い合わせください

フルフラットドア

●集成材の継ぎ目にすき間や表面にひび割れを生じることがあります

原因
- エアコンや強制排気型の暖房装置を連続使用し、室内が過乾燥になってしまった

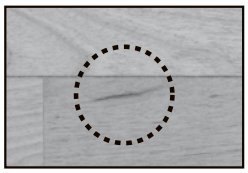


対処
- 加湿器を併用する（望ましい湿度は45～70%）

豆知識

天然木は1枚1枚色柄に特有の変化があります。製造工場で極力色合わせするなど工夫しておりますが、まったく同じ木目・色調になることはありません。天然木ならではの特性としてご理解ください。
小さな節や入り皮、てりなどは木材の成長過程で発生する天然木ならではの特徴です。
個性あふれる自然の表情としてご理解ください。

●入り皮
成長過程で幹に巻込まれた
樹皮や変色部分



●節
枝が成長した幹に
巻込まれた部分



●てり
木材を形成する細胞の方向性の
違いから生じるツヤの違い



お手入れ方法

共通

●日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。



●汚れが付着している場合、きれいな乾いた柔らかい布でから拭きしてください。ひどい汚れまたは落ちにくい汚れは、中性洗剤を薄めて硬く絞ったぞうきんで清掃し、洗剤はきれいに拭き取ってください。

絶対に使用しないでください （表面の塗装などが落ちることがあります）
酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジン）など

●使用上に異常・不具合が生じ、ご自身で対処できない場合は、お取扱いの施工店または当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

ガラスを使用している製品

●ガラスはキズつけないように取扱ってください。

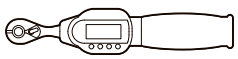
※金属タワシ、研磨剤入り洗剤などはガラスをキズつける原因になります。
ひどい汚れまたは落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞って拭き取ってください。また、乾いた柔らかい布でから拭きをしてください。



調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

■必須工具（現場手配）

トルクレンチ		六角レンチ		ガラス用吸盤	
ビット（〇呼び5）		〇呼び5		スペーサー（任意作業治具）	
		〇呼び1.5		12mm厚 3～6mm厚	

フレームレスガラスドア　本体と躯体が当たる場合の調整

⚠ 注　意

●扉が外れケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。



- 複数人で建付け調整してください。
- 建付け調整後、丁番固定ねじをトルク6N・m で締付けてください。

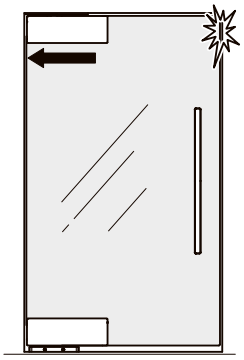
●六角レンチなどをガラスにぶつけないでください。ガラスが割れて、ケガをするおそれがあります。



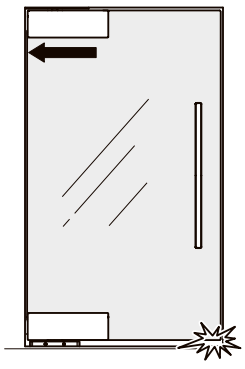


事象例

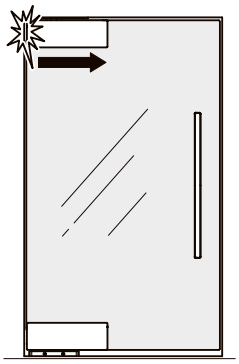
■戸先上部が壁に当たる
上部部品を戸尻に寄せる



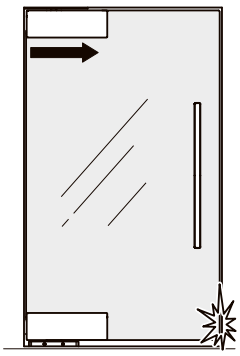
■戸先下部が床に当たる
上部部品を戸尻に寄せる



■戸尻上部が壁に当たる
上部部品を戸先に寄せる

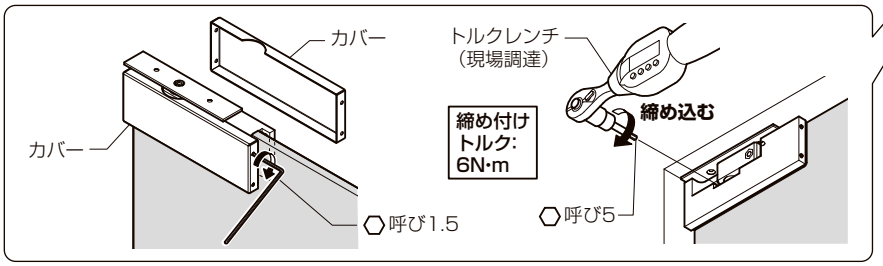


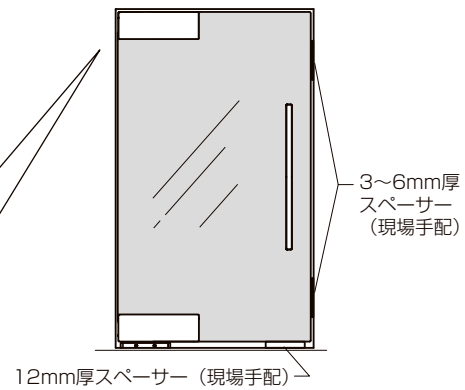
■戸先下部が壁に当たる
上部部品を戸先に寄せる



調整方法

①六角レンチで上部部品のカバーを外してください。
②スペーサー（現場手配）で床と壁を保護してください。
③六角レンチで上部部品の固定ねじを緩めてください。
④ガラス本体が壁･床に当たらないよう位置を決めてください。
⑤上部部品を指定トルク6N･mで固定してください。
⑥上部部品にカバーをはめて、固定してください。

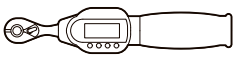
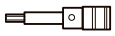




調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

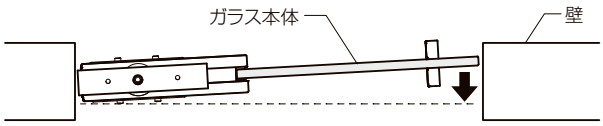
■必須工具（現場手配）

トルクレンチ		六角レンチ	
		⬡ 呼び3	
ビット（⬡ 呼び3）		⬡ 呼び2.5	
		⬡ 呼び1.5	

フレームレスガラスドア　閉じ位置の調整

事象例

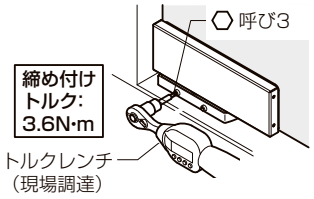
■ガラス本体が壁と並行になっていない



調整方法

①ベースプレートの調整ねじ4本全てを緩めて本体閉じ位置を決めてください。

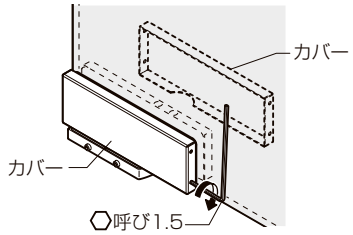
②調整ねじを4本均等に指定トルク3.6N·mで固定してください。



フレームレスガラスドア　閉じ速度の調整

調整する前に

六角レンチで下部部品のカバーを外してください。

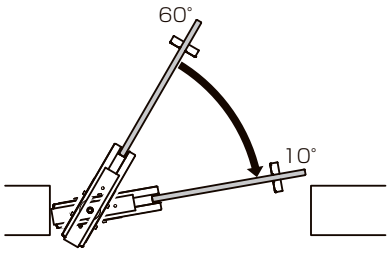


調整した後に

カバーをはめて、固定してください。

事象例

■開き角度60°⇒10°の閉じ速度が速い·遅い

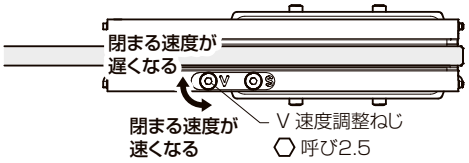


調整方法

六角レンチでV速度調整ねじを90°以内で回して速度を調整してください。

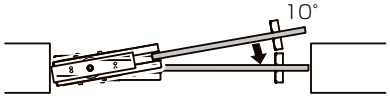
時計回り：閉まる速度が遅くなる

反時計回り：閉まる速度が速くなる



事象例

■開き角度10°⇒0°の閉じ速度が速い·遅い

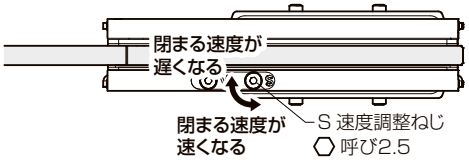


調整方法

六角レンチでS速度調整ねじを90°以内で回して速度を調整してください。

時計回り：閉まる速度が遅くなる

反時計回り：閉まる速度が速くなる



調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

■必須工具（現場手配）

六角レンチ		手回しドライバー	
⬡ 呼び4		★ T25	

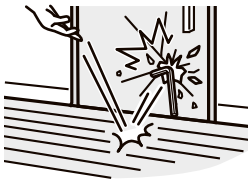
フレームレスガラス引戸　本体と躯体が当たる場合の調整

⚠ 注　意

●扉が外れケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

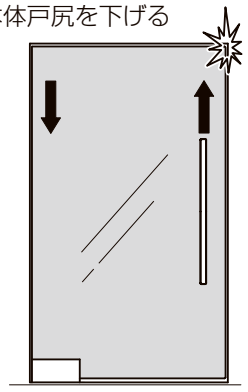
- 上下調整後、はずれ止めを取付けてください。
- はずれ止めを取付ける前に開閉操作しないでください。

●六角レンチなどをガラスにぶつけないでください。ガラスが割れて、ケガをするおそれがあります。

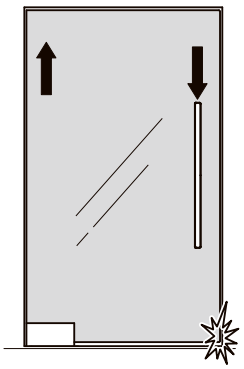


事象例

■戸先上部が壁に当たる
・本体戸先を上げる
・本体戸尻を下げる

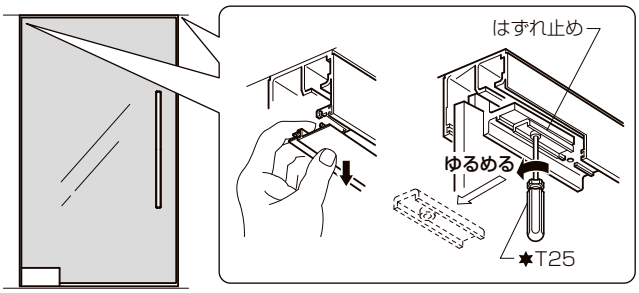


■戸先下部が壁に当たる
・本体戸先を下げる
・本体戸尻を上げる



調整する前に

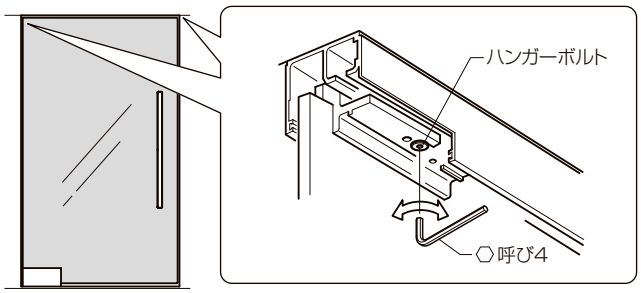
①目隠しカバーを取外します。
②はずれ止めを取外してください。



調整方法

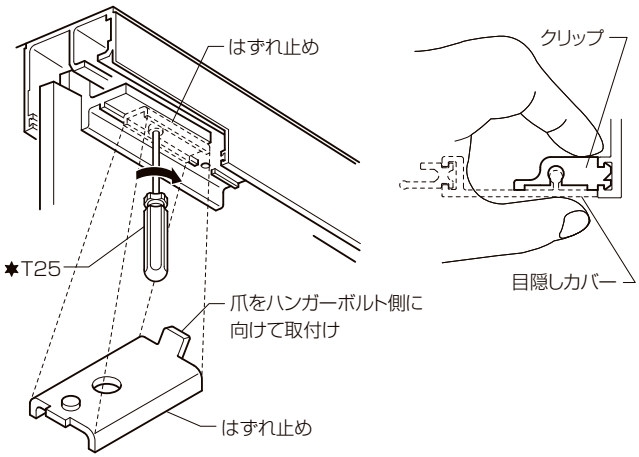
六角レンチでハンガーボルトを回して、上下を調整します。

ハンガーボルト	本体
締める	上がる
ゆるめる	下がる



調整した後に

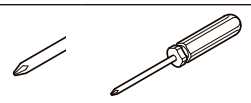
①はずれ止めを取付けてください。
②目隠しカバーを取付けます。
（クリップを押えながら固定していきます。）



調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

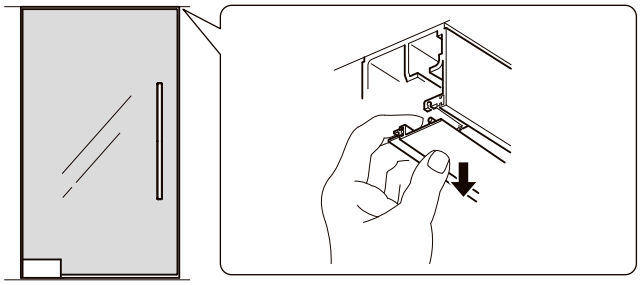
■必須工具（現場手配）

手回しドライバー ⊕ No.2	

フレームレスガラス引戸　本体停止位置の調整

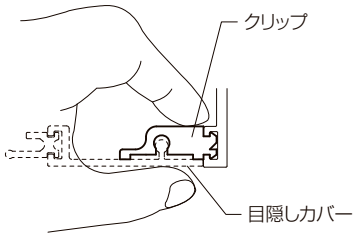
調整する前に

目隠しカバーを取外します。



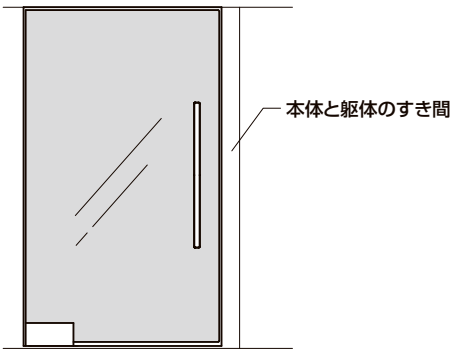
調整した後に

目隠しカバーを取付けます。
(クリップを押えながら固定していきます。)



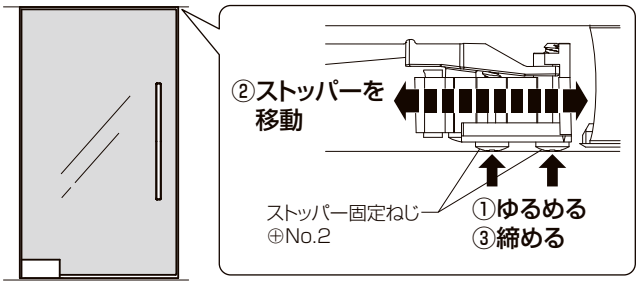
事象例

■本体戸先と躯体のすき間が4mm以上



調整方法

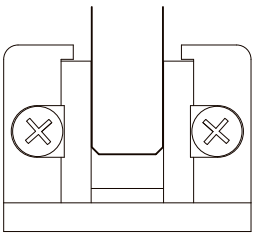
戸先側ストッパーの位置を調整します。
①ストッパー固定ねじをゆるめる。(2ヵ所)
②ストッパーを移動する。
③ストッパー固定ねじを締める。(2ヵ所)



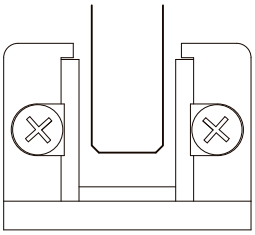
フレームレスガラス引戸　本体ガタツキの調整

事象例

■開閉が重い、異音がする

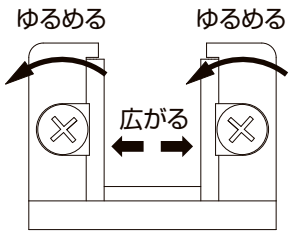


■開閉時にガタつく

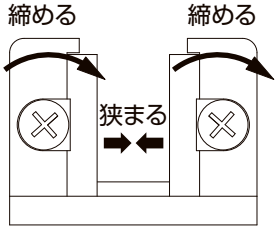


調整方法

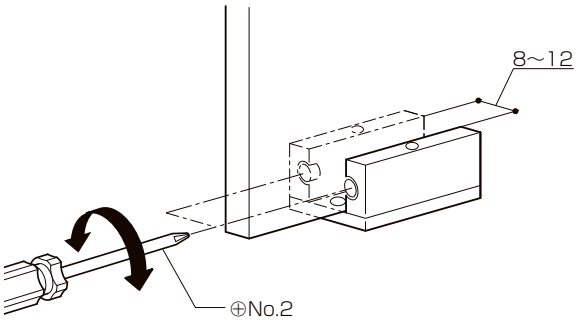
■下ガイド幅を広げる



■下ガイド幅を狭める



下ガイドのねじを回して、本体とのすき間を調整します。



調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

■必須工具(現場手配)

六角レンチ		手回しドライバー	
⬡ 呼び3 呼び4		⊕ No.2	

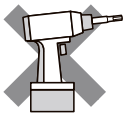
フルフラットドア　建付け調整

⚠注 意

●ドア本体が脱落しケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・複数人で建付け調整してください。
・丁番固定ねじはゆるみなく締め付けてください。

建付け調整上のお願い

●破損防止のため、六角レンチ(現場手配)で調整してください。六角ビットを装着した電動ドライバーを使用しないでください。



電動ドライバー **使用厳禁**

1 **左右調整**(調整幅：±2mm)
❶すべての丁番の固定ねじをゆるめます。
❷上下にある調整ねじを交互に回し、左右すき間寸法を均等にします。
❸すべての丁番の固定ねじを締め付けます。

2 **前後調整 吊元**(調整幅：±1.5mm)
❶すべての丁番の固定ねじをゆるめます。
❷前後固定ねじをゆるめ、前後を調整します。
❸前後固定ねじを締め付けてください。
❹すべての丁番の固定ねじを締め付けます。

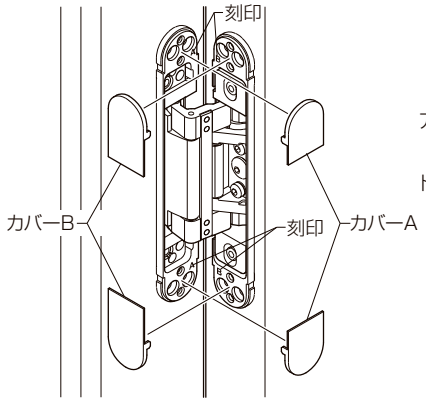
3 **前後調整 戸先**(調整幅：±1.5mm)
❶ストライク取付ねじをゆるめます。(2ヵ所)
❷ストライク内面を前後に調整してください。
❸ストライク取付ねじを締め付けます。

4 **上下調整**(調整幅：±2.5mm)
❶ドア本体の下にスペーサーを置きます。
❷すべての丁番の固定ねじ、上下固定ねじをゆるめます。
❸スペーサーを増減して、上下を調整します。
❹すべての丁番の固定ねじ、上下固定ねじを締め付けます。

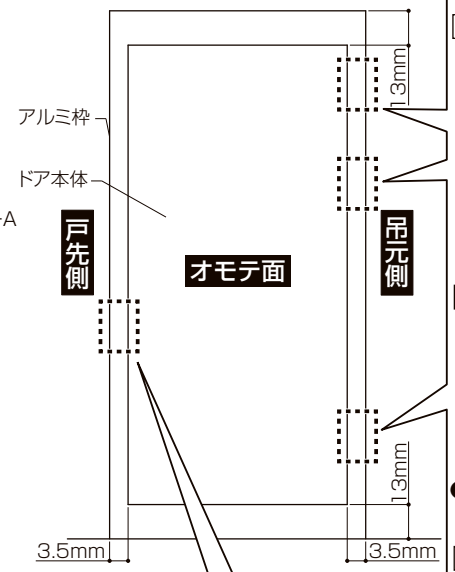
調整する前に

丁番カバーを外してください。

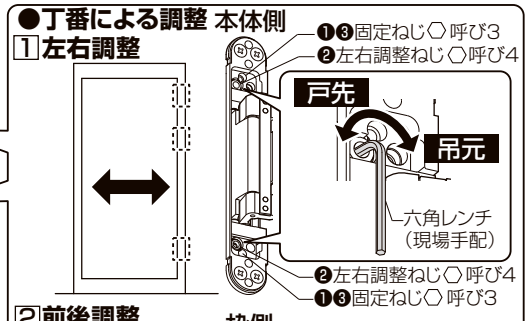
本体側丁番　枠側丁番

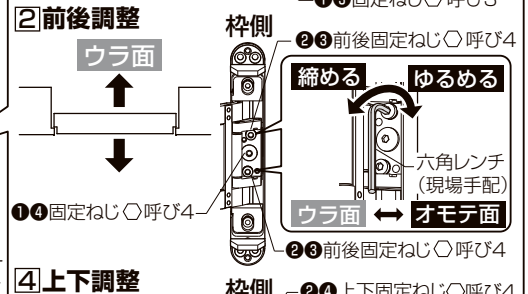


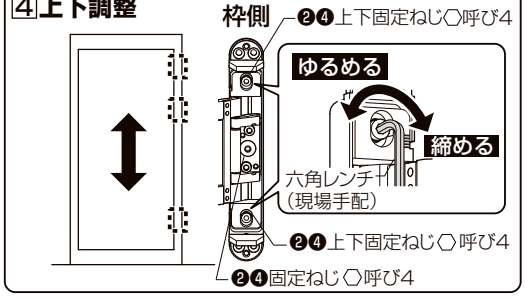
●標準状態のすき間寸法



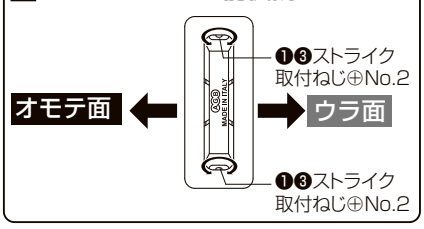
●丁番による調整 本体側







3 ストライクによる前後調整



調整方法について

●調整が必要となった際には、お取扱いの施工店、工務店、販売店にお問い合わせください。
●調整は、建築主さまが行わないでください。

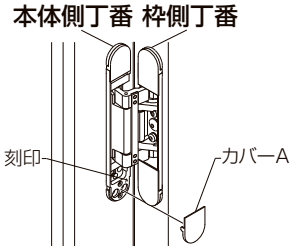
■必須工具(現場手配)

六角レンチ		手回しドライバー	
⬡ 呼び3 呼び4		⊕ No.2	

フルフラットドア　閉じ速度の調整

調整する前に

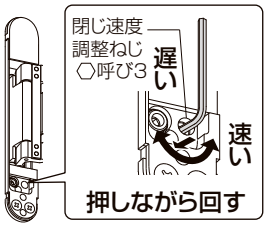
本体側丁番 下部の丁番カバーを外してください。

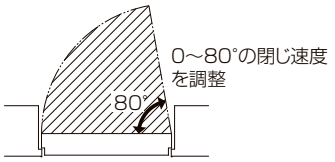


調整方法

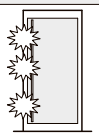
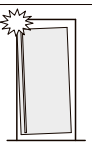
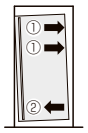
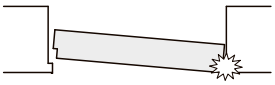
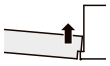
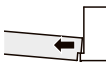
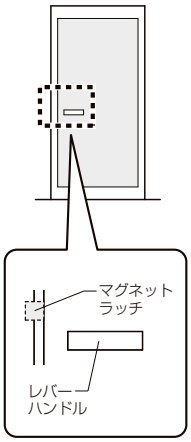
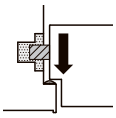
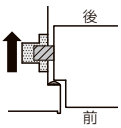
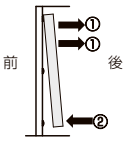
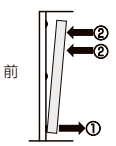
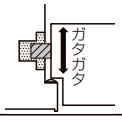
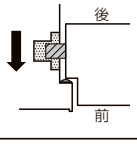
六角レンチ(現場手配)で閉じ速度調整ねじを押し込んで回し、調整します。

本体側丁番





フルフラットドア　異常時の対処方法

現象		対処方法				参照手順
		調整部位	調整部品	実施内容		
ドア本体が枠に当たって開閉しにくい	ドア本体が戸先側縦枠に当たっている 	左右調整ねじ	上丁番 中丁番	ドア本体を丁番側に寄せてください。		P.15 1
			下丁番			
	ドア本体の上部が戸先側縦枠に当たっている 		上丁番 中丁番	①ドア本体を丁番側に寄せてください。		P.15 1
			下丁番	②(①でもあたる場合) ドア本体を戸先側に出してください。		
	ドア本体が丁番側アルミ枠に当たっている 	前後調整ねじ	上丁番 中丁番	①ドア本体を前に出してください。		P.15 2
			下丁番			
		左右調整ねじ	上丁番 中丁番	②(①でもあたる場合) ドア本体を戸先側に出してください。		P.15 1
			下丁番			
ドア本体が閉まりきらない(ラッチが出てこない) 	手でドア本体を戸当り側へ押し込まないとラッチが出てこない 	調整ねじ	ストライク	ドア本体を後ろに下げてください。		P.15 3
	ラッチとストライクの距離(縦枠とドア本体とのすき間)が広すぎる	左右調整ねじ	上丁番 中丁番	ドア本体を戸先側に寄せてください。		P.15 1
			下丁番			
	ドア本体上部が戸先側戸当りに先に当たっている 	前後調整ねじ	上丁番 中丁番	①ドア本体を後ろに下げてください。		P.15 2
			下丁番	②(①で改善しない場合) ドア本体を前に出してください。 ※ねじが回らない場合は、調整しろがありません。		
	ドア本体下部が戸先側戸当りに先に当たっている 		上丁番 中丁番	②(①でも改善しない場合) ドア本体を前に出してください。 ※ねじが回らない場合は、調整しろがありません。		P.15 2
			下丁番	①ドア本体を後ろに下げてください。		
ラッチがガタつく	ストライクの壁面とラッチの間に余裕がある 	調整ねじ	ストライク	ドア本体を前に出してください。		P.15 3

※中丁番：H>2100の場合のみ

アフターメンテナンスについて

保証について

保証期間中は、保証の規定にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日
⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　0120-413-433

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（商品の機能維持には問題ない範囲内で色やデザインが異なる代替部品も含みます。）の最低保有期間は、製造打切り後10年です。電装系部品については製造打切り後7年、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、製造打切り後2年としております。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

また、修理用部品の供給が難しい場合は、新シリーズの類似商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、LIXIL 公式通販サイトよりご注文いただけます。
●リクシルストア　https://store.lixil.co.jp/

リクシルストアに掲載のない部品につきましては、お買い求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター　0120-126-001にご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において、お客様がお買い求めの建築会社、工務店、施工店又は販売店（以下「取扱店」といいます）にご相談いただいた場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、これによりお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間中、製品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お買い求めの取扱店にご相談ください。お買い求めの取扱店へご相談出来ない場合には、当社商品相談窓口までご相談ください。

■対象商品…… インテリア建材商品

■保証期間…… 施工者よりの引渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）
注1）改修工事の場合、改修部分の工事完了の日とします。
注2）分譲住宅（建売住宅）の場合、建築主さまへの引渡し日とします。

■保証内容…… 取扱い説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

■免責事項…… 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（例えば、工事中の養生不良による変色や腐食など）
②表示された商品の性能をこえた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
④商品または部品の経年変化（使用に伴なう消耗、摩耗など。木製品のソリ、干割れ、変色など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）またはこれらに伴なうサビ、カビなどその他類似の不具合
⑤自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
⑥環境が特に悪い地域または場所での腐食および不具合（例えば、海岸地帯での塩害による腐食、浴室内などの湿潤な部位、部分的、または全面的に野外に晒された場所。部屋内外の温度差が極端に違う部位に取付けられたもの、極端に乾湿を繰り返す部位に取付けられたもの。異常な高温・低温・多湿による不具合）
⑦天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、商品の性能をこえる事態が発生した場合の不具合
⑧施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合やキクイムシなどによる虫害
⑩引き渡し後の使用上の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
⑫本来の使用（一般住宅同等の環境下で使用される建築物）の目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
※本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店または当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

株式会社 LIXIL

※商品のお問い合わせ・ご相談時のため、メモしておくと便利です。

■販売店名

TEL　　（　　）

■工務店名

TEL　　（　　）

2025年4月

使用可否条件について

使用可否条件は以下の通りです。
なお、「使用不可」に記載された環境における商品の使用は免責事項に該当します。

	使用可能	使用不可	理由
土足 	土足で踏まれない環境	土足で踏まれる環境	砂や土等により、傷や作動不良等の原因となります。
温度・湿度 	一般住宅同等の使用環境	異常な高温、低温、多湿などの環境	表面の剥がれや作動不良等の原因となります。
水 	一般住宅同等の使用環境 ※付着した場合は、素早く拭き取ってください。	水がかかる環境	表面の剥がれや膨れの原因となります。また、部品の腐食、作動不良の原因となります。
油分・粉じん 	一般住宅同等の使用環境 ※付着した場合は、素早く拭き取ってください。	油分や粉じんが発生する環境	製品の変色、変質などの原因となります。
薬品 	一般住宅同等の使用環境 ※付着した場合は、素早く拭き取ってください。	薬品が付着する環境	製品の変色、変質などの原因となります。
使用方法 	一般住宅同等の使い方	過度な衝撃や負荷が加わる環境	製品の破損、脱落、作動不良等の原因となります。
使用頻度 	一般住宅同等の使用環境	使用頻度が多い環境	部品摩耗による作動不良等の原因となります。

MEMO

MEMO

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL. 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. 0120-413-433　FAX. 0120-413-436

https://www.lixil.co.jp/support/

交換用部品については、リクシルストアまで
お客さまご自身でお取替えいただける部品については、LIXIL公式通販サイトよりご注文ください。

■リクシルストア　https://store.lixil.co.jp/

リクシルストアに掲載のない部品につきましては、お買い求めの取扱い店または
当社お客さま相談センター 0120-126-001 にご連絡ください。

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品仕様・価格等は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

https://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAP-506C	事業所コード FFA0	2026.6.1発行

MAP506C